

表 1・9 財産目録

令和6年12月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額 (円)
1	【流動資産】				
2	預金	振替貯金		運転資金	5,130,416
3		普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	21,868,540
4		普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	3,418,843
5		普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	680,054
6		普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	14,066,745
7		普通預金	三井住友信託銀行本店営業部	運転資金	2,252,382
8		普通預金	三菱UFJ信託銀行上野支店	運転資金	2,140,388
9		普通預金	北海道支部	運転資金	1,543,932
10		普通預金	東北支部	運転資金	1,805,035
11		普通預金	関東支部	運転資金	5,870,863
12		普通預金	東海支部	運転資金	2,482,251
13		普通預金	関西支部	運転資金	5,072,772
14		普通預金	中国四国支部	運転資金	4,346,624
15		普通預金	九州山口支部	運転資金	4,150,652
16	未収収益				898,671
17	前払金				294,347
18	仮払金	現金	手元保管	運転資金	95,496
19	流動資産合計				76,118,011
20	【固定資産】				
21	特定資産				
22	編集事業特定資産	普通預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を編集・出版事業の財源として使用している	2,094,326
23		普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を編集・出版事業の財源として使用している	5,229,456
24		定期預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を編集・出版事業の財源として使用している	10,000,000
25	研究会事業特定資産	普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を研究会事業の財源として使用している	19,523,724
26	表彰事業特定資産	普通預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	1,205,365
27		普通預金	三菱UFJ信託銀行上野支店	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	1,374,176
28		定期預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	3,000,000
29		定期預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	20,000,000
30			第372回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	100,442,610
31			東京都公募公債第786回	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	50,000,000
32			千葉県平成29年度第3回公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	20,000,000
33	退職給付引当資産	普通預金	三井住友信託銀行本店営業部		6,435,176
34		定期預金	三井住友信託銀行本店営業部		11,600,000
35	国際賞基金	普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	6,951,061
36	Mukaiyama Award基金	普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	4,817,861
37	その他固定資産	差入保証金			4,698,000
38		電話加入金			127,284
39	固定資産合計				267,499,039
40	資産合計				343,617,050
41	【流動負債】				
42	未払金				737,857
43	前受金				36,751,500
44	預り金				1,210,521
45	流動負債合計				38,699,878
46	【固定負債】				
47	退職給付引当金				18,035,176
48	固定負債合計				18,035,176
49	負債合計				56,735,054
50	正味財産				286,881,996

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券 償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に基づき一定額以下は費用処理している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

ファイナンスリース：リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
編集出版事業特定資産	19,322,993	789	2,000,000	17,323,782
研究会事業特定資産	21,521,968	1,756	2,000,000	19,523,724
表彰事業特定資産	197,161,671	923,705	2,063,225	196,022,151
国際賞基金	6,257,047	4,000,319	3,306,305	6,951,061
Mukaiyama Award 基金	4,436,131	1,760,465	1,378,735	4,817,861
退職給付引当特定資産	15,569,315	2,465,861	0	18,035,176
合 計	264,269,125	9,152,895	10,748,265	262,673,755

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
編集出版事業特定資産	17,323,782	0	17,323,782	
研究会事業特定資産	19,523,724	0	19,523,724	
表彰事業特定資産	196,022,151	0	196,022,151	
国際賞基金	6,951,061	6,951,061	0	
Mukaiyama Award 基金	4,817,861	4,817,861	0	
退職給付引当特定資産	18,035,176	0	0	18,035,176
合 計	262,673,755	11,768,922	232,869,657	18,035,176

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債	100,442,610	98,595,900	▲ 1,846,710
地方債	70,000,000	68,628,670	▲ 1,371,330
合 計	170,442,610	167,224,570	▲ 3,218,040

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
国際賞事業費計上による振替額	3,306,305
Mukaiyama Award 事業費計上による振替額	1,378,735
合 計	4,685,040